

プラネタリウム 8/1(木)～12/1(日)



M31:HSC Project/国立天文台

夏の夜、暗く澄んだ夜空には、淡い光の帯、天の川が空を横切っているのを見ることができます。これは私たちの住む天の川銀河を内側から見た光景です。私たちは天の川銀河の中に住んでいるため、その形を直接見ることはできませんが、およそ2000億個もの星が円盤状に集まっています。

では、このような天の川の形は、どのようにして明らかになってきたのでしょうか。天文学者たちの観測の歴史を辿りながら、天の川の姿に迫ります。

探れ! 天の川の姿

今夜の星空解説あり

ココがみどころ!

天の川の姿に迫ろうとする、
天文学者たちの奮闘ぶりにご注目ください。



©「まだ見ぬ宇宙へ」製作委員会

私たちはどこにいたるのだろうか? 地球の外に広がっている宇宙はどんな世界なのだろうか? もし地球を飛び立ち宇宙へ行くことができたとしたら、そこにはどんな景色が広がっているのだろうか?

この宇宙には、惑星や星雲や星団、銀河といった全くスケールの違う様々な天体がある。見渡す範囲を広げながら宇宙を旅していくと、それぞれのスケールで天体が作り出す美しい光景を目にすることが出来る。それは初めて見る宇宙の姿だ。

まだ見ぬ宇宙へ

今夜の星空解説あり

ココがみどころ!

最新の観測データに基づいた、圧倒的に美しい
CGで描かれる宇宙の姿をご覧ください!



ファミリータイム

開館日は毎日投影

ココがみどころ!

夜空には、どんな星が見えているのでしょうか。
大阪でもよく見える星を紹介します。



ファミリータイムは、幼児から小学校低学年のお子様と、そのご家族におススメのプラネタリウムです。プラネタリウムデビューにもぴったりです。月をじっくりながめたり、流れ星を見つけたり…。宇宙との楽しい出会いがきっとあるはず! その日の夜に見える星空のお話をしますので、内容は毎回少しずつ変わります。みんなで楽しく星を見ましょう。

<季節のおはなし> 8月 流れ星を見つけよう 10～11月 わっかの土星
9月 お月さま 12月 アンドロメダひめ物語



学芸員スペシャル

土・日曜日・祝休日、
8/13(火)～8/16(金)

ココがみどころ!

ニュースな話、マニアな話、
学芸員それぞれの個性が現れる内容
をお楽しみください。



大阪市立科学館にはプラネタリウムを投影する天文担当学芸員が7人います。同じ天文担当学芸員といっても、専門分野は流星、太陽、恒星、銀河・宇宙論、観測、歴史、気象など多岐にわたります。

土・日曜日、祝休日の17時からの追加投影は、通常のプログラム内容ではなく、各天文担当学芸員が、それぞれの個性・分野・時事に応じた内容で投影解説します。

学芸員の「おまかせ」投影をお楽しみください。

プラネタリウム 開演時刻

◎定員制(250名)のため満席の場合があります。 ◎途中入退場はできません。
◎所要時間:約45分間(ファミリータイムは約35分間)/完全入替制

平日 火～金曜日、8/1(木)～8/23(金)を除く

学 習 投 影	9:50※	11:55※		
探れ!天の川の姿			14:00	16:00
まだ見ぬ宇宙へ			13:00	15:00
ファミリータイム	11:00			

土・日曜日、祝休日および8/1(木)～8/23(金)

探れ!天の川の姿	11:00		14:00	16:00
まだ見ぬ宇宙へ		12:00	15:00	
ファミリータイム	10:10		13:00	
学芸員スペシャル	土・日曜日、祝休日と8/13(火)～8/16(金)→ 17:00			

※ 小・中学校を対象とした学習プログラム(予約団体専用)を投影します。「学習投影」以外の各回についても団体が入る場合があります。

スペシャルナイト < はやぶさ2以前、はやぶさ2以後 >

12/7(土) 18:45～21:00 (開場18:30)

小惑星探査機「はやぶさ2」の打ち上げ10周年を記念し、はやぶさ2ミッションを振り返ります。
はやぶさ2の帰還サンプルの分析に携わられている広島大学の藪田ひかる先生をお招きし、はやぶさ2によってもたらされた研究の進展についてお話をお聞かせします。

- 会場 プラネタリウム
- 料金 1,000円(大人こども同額)
- 定員 250名(チケット売り切れ次第締切)
- 申込方法 チケットの販売開始時期等は科学館公式ホームページでお知らせいたします。



Web観覧券が
より便利に!

プラネタリウム 開演1時間前までご購入いただけるようになりました!

ご来館当日は、チケットカウンターの列にお並びいただくことなく、ご入場いただけます。
詳しくは科学館公式ホームページをご覧ください。※満席になり次第、販売を終了します。



リニューアル

2024年8月1日



リニューアルオープン企画展

日本の科学館は大阪から

8/1(木)～11/24(日) 9:30～17:00 (展示場の入場は16:30まで)

今年は大阪市立科学館開館35周年となる記念の年、電気科学館から現在までの変遷を一挙大公開!



大阪市立科学館は、1937年に開館した大阪市立電気科学館からかぞえて87年の歴史があります。プラネタリウムや体験展示で科学をわかりやすく紹介するという、電気科学館で取り入れられた日本初のコンセプトは、今回のリニューアルにも受け継がれています。本企画展では、市民のみなさんとともに歩む科学館の活動の歴史をはじめ、リニューアルした展示場や新たな活動と、より深い楽しみ方をご紹介します。

こんな展示が見られます! 本企画展では、電気科学館時代のポスターやリーフレット、展示物など今に残る貴重な実物資料をご覧ください。また、大阪市立科学館がこれまで発行してきた多くの冊子も一挙大公開!今回リニューアルした展示場の見どころなども合わせて紹介します。電館から続く87年の歴史と、未来へ続く科学館の活動にご注目ください。



電気科学館ポスター(1943年頃)



大阪市立科学館発行冊子

- 場 所 展示場1階
- 観 覧 料 展示場観覧料でご覧いただけます。
大人 400 円 /
学生 (高校・大学) 300 円 /
中学生以下無料



大阪市立科学館
OSAKA SCIENCE MUSEUM

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1

☎06-6444-5656 <https://www.sci-museum.jp/>

開館時間

9:30～17:00

展示場観覧券の発券・入場は16:30まで
プラネタリウム最終投影は16:00から

休館日

毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日)、9/3(火)、12/2(月)～12/5(木)

※8/5、8/13は開館 ※リニューアル工事等のため7月31日(水)まで全館休館

※スケジュール等を変更する場合があります。最新情報は、科学館公式ホームページまたはお電話でご確認ください。

8/25までの土・日・祝休日と8/13～8/16は開館時間を延長! 展示場を18:00までお楽しみいただけます(最終入場17:30)

観覧券はWebでも販売中! 詳しくは科学館公式ホームページまたは最終ページ下部をご覧ください。

観覧料金	大人	学生(高校・大学)*	中学生以下
展示場(1日有効)	400円(320円)	300円(240円)	無料①
プラネタリウム(1回につき)	600円(480円)	450円(360円)	300円(240円)②

()内は30名以上の団体割引料金 *学生証の提示が必要です

①無料券をお受け取りください ②3歳以上中学生以下

*大阪市内在住の65歳以上の方(本人のみ)、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名含む)は無料で見学できます(要証明書提示)。プラネタリウムの無料観覧は1日1回のみです。

*プラネタリウム投影中、静かに観覧していただけない場合は、プラネタリウムホールから退出していただきます。観覧券の返金・交換はできませんのでご了承ください。



- Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋駅」3号出口から西へ約500m
- 京阪電車 中之島線「渡辺橋駅」2号出口から南西へ約400m
- 阪神・JR大阪環状線「福島駅」、JR東西線「新福島駅」から南へ約1km

サイエンスショー



開館日は毎日上演

目の前でおこなう、科学実験のライブパフォーマンス！
すぐに試したくなるものから、ちょっと真似できないハラハラするものまで、こどもから大人まですべての人が引き込まれる実験が盛りだくさんのショーです。光や空気、水や火など、身近なものの謎を、いっしょに考えながら解き明かしましょう！
上演スケジュールはホームページでご確認ください。

■ 場 所 展示場3階 サイエンスステージ
■ 観覧料 展示場観覧料でご覧いただけます。
大人400円／学生(高校・大学)300円
中学生以下無料 ※各回先着90名



土日祝は1日にさまざまなショーをお楽しみいただけるようになりました！

開演時刻(各約30分間)	11:00	13:00	14:00	15:00
平日(火～金曜日)			●	
土・日曜、祝日と8/1～8/23	●	●	●	●

エキストラ実験ショー

大阪市立科学館の1年間の研修を修了した科学デモンストレーターが、サイエンスショーとは違うテーマで実験ショーを行います。どうぞお楽しみください。



● 場 所 展示場3階 サイエンスステージ
● 観覧料 展示場観覧料でご覧いただけます。
大人400円／学生(高校・大学)300円
中学生以下無料 ※各回先着90名
※開催日と実験テーマについては、科学館公式ホームページをご覧ください。

楽しいお天気講座

要申込



①台風のふしぎ

9/7(土) 13:30～15:30

台風が日本にやってくると、どのような天気の変化が起きるのでしょうか。台風のしくみや災害について学びます。気象予報士がお話します。



②天気予報にチャレンジしよう

10/5(土) 13:30～15:30

テレビなどで放映される天気予報は、どのようにして作られているのでしょうか。気象観測の方法、天気変化のしくみを学び、明日の天気を予想してみましょう。最後に天気予報を発表します。気象予報士がお話します。



③いろいろな雲を観察しよう

11/2(土) 13:30～15:30

空に浮かぶ雲にはどんな種類があるのでしょうか？雲のパネルを作って、いろいろな雲を学びましょう。実際に外に出て、雲を観察してみましょう。気象予報士がお話します。



④空気のおふしぎな実験

12/7(土) 13:30～15:30

空気には重さがあるかな？？空気のおふしぎな実験をやってみよう！天気予報でよく使われる気圧とは何か、実験を中心に気象予報士がお話します。

● 場 所 工作室
● 対 象 小学3年生～中学3年生
● 定 員 18名(応募多数の場合は抽選)
● 参加費 500円(1名につき)
● 申込方法 往復ハガキに必要事項を記入して
①大阪市立科学館「台風のおふしぎ」係へ 8/27(火) 必着
②大阪市立科学館「天気予報にチャレンジしよう」係へ 9/24(火) 必着
③大阪市立科学館「いろいろな雲を観察しよう」係へ 10/22(火) 必着
④大阪市立科学館「空気のおふしぎな実験」係へ 11/26(火) 必着
● 主 催 一般社団法人 日本気象予報士会関西支部、大阪市立科学館

夏休みミニ气象台2024



8/20(火) 11:00～16:30

8/21(水) 9:30～15:00

(両日とも入場は終了30分前まで)

お天気のことならおまかせ！
气象台が科学館にやってきます。
気象や地震についての実験コーナーや、雨や風などを計る機械の展示、急に降る大雨の話など、もりだくさんです。

● 場 所 研修室
● 対 象 どなたでも
● 定 員 なし
● 参加費 無料
● 参加方法 当日、直接会場へお越しください。
● 主 催 大阪管区气象台、大阪市立科学館
※気象・地震等の状況により、イベントを中止または縮小する場合があります。

小・中学生のための電気教室

要Web申込



8/23(金) 13:30～16:00

電気は私たちの毎日の生活の中で、いろいろな形で使われています。電気ってどんなもののなかミニ講義で学び、電気工作をしましょう。

● 場 所 研修室
● 対 象 小学4年生～中学3年生
● 定 員 20名(応募多数の場合は抽選)
● 参加費 1,500円
● 申込方法 電気学会関西支部 (<https://www.iee.jp/kansai/>) の Web 申し込み入力フォーム、または、参加希望者の氏名、学校名、学年、保護者住所、保護者氏名、電話番号、メールアドレスを記載して、denki4g@ares.eonet.ne.jp まで電子メール(件名: 8/23 電気教室)にてお申し込みください。
※申込先は科学館ではありませんので、ご注意ください。
● 応募期間 ホームページオープン後～8/7(水)
● 問い合わせ 関西電気関連学会事務センター 電話 06-6341-2529
● 主 催 電気学会関西支部、大阪市立科学館

青少年のための科学の祭典 2024 第33回 大阪大会 サイエンス・フェスタ

8/17(土)・8/18(日) 各日 10:00～17:00

中学や高校、大学、企業などが実験ブースや講演会を開催するほか、新たにダイナミックな実験を披露する野外実験ブースもします。「青少年の創造力とこどもの想像力を育む科学実験と工作教室」をメインテーマに掲げ、身近な日常生活の中で、科学がどのように活かされているかを改めて考察し、子どもから大人まで、広く情報発信する機会といたします。

● 場 所 大谷中学校・高等学校(大阪市阿倍野区共立通り2丁目8-4)
※科学館では行いませんので、ご注意ください。
● 最寄駅 Osaka Metro 谷町線「阿倍野」駅 他
● 対 象 どなたでも ● 参加費 無料
● 参加方法 当日、直接会場へお越しください。
※スリッパをご用意(販売)いたしますが、上履きかスリッパをご持参ください。
※詳しくは、大阪大会のホームページ (<http://www.pesj-bkk.jp/OSF/>) をご確認ください。
● 問い合わせ 「青少年のための科学の祭典」大阪大会実行委員会(読売新聞大阪本社事業局内) 電話 06-6366-2371(平日 10:00～17:00)

みんなで宇宙線空気シャワーをVR技術で3D映像体験

要申込



10/27(日) 13:30～16:00

宇宙から宇宙線という目に見えない粒子が絶えず降り注いでいます。時には1000億個もの粒子が一斉に降り注ぐこともあり、宇宙線空気シャワーと呼ばれます。
宇宙線に関する講義を聞いていただき、科学館の展示場で宇宙線を観測する装置を見学します。そしてヘッドマウントディスプレイをつけて宇宙線空気シャワーの3D映像体験をしてもらいます。

● 場 所 研修室
● 対 象 中学生以下と保護者 15組
(小学5年生以上は本人のみの参加も可能です)
● 定 員 15組(最大人数24名)
● 参加費 無料
● 申込方法 科学館公式ホームページをご覧ください
● 申込締切 10/17(木)

天体観望会

月と土星を見よう

要申込



- ① 9/14(土) 19:30～21:00
- ② 10/12(土) 18:30～20:00
- ③ 11/ 9(土) 18:30～20:00

月を望遠鏡で観察すると、クレーターを見つけることができます。また、土星は望遠鏡を使えば環を観察することができます。科学館の大型望遠鏡を使って、月や土星を観察してみましょう。※天候不良時は、月や土星に関するお話をします。

- 場 所 屋上他
- 定 員 各日 50 名(応募多数の場合は抽選)
- 参 加 費 無料
- 対 象 小学 1 年生以上 ※小学生の方は、必ず保護者の方と一緒に申し込みください
- 申込方法 科学館公式ホームページの ①大阪市立科学館「天体観望会 9月14日」係へ 9月 3 日(火) 17:00 必着
専用Webフォームまたは ②大阪市立科学館「天体観望会10月12日」係へ 10月 1 日(火) 17:00 必着
往復ハガキに必要事項を記入のうえ ③大阪市立科学館「天体観望会11月 9日」係へ 10月29日(火) 17:00 必着

木星と土星を見よう

要申込



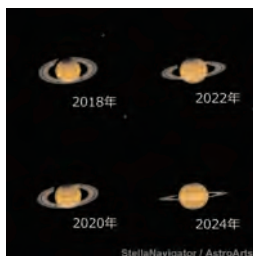
12/21(土) 18:30～20:00

木星を望遠鏡で観察すると、表面の縞模様や、周りを回っている衛星を観察することができます。また、土星は望遠鏡を使えば環を観察することができます。科学館の大型望遠鏡を使って、木星や土星を観察してみましょう。※天候不良時は、木星や土星に関するお話をします。

- 場 所 屋上他
- 定 員 50 名(応募多数の場合は抽選)
- 参 加 費 無料
- 対 象 小学 1 年生以上 ※小学生の方は、必ず保護者の方と一緒に申し込みください
- 申込方法 科学館公式ホームページの専用Webフォーム 12月10日(火) 17:00 必着
または往復ハガキに必要事項を記入のうえ、大阪市立科学館「天体観望会12月21日」係へ

土星のおじぎ

土星も地球と同じように春夏秋冬の季節があります。土星が太陽の周りを一周するのは約30年かかるので、土星の季節も30年で一周します。それにあわせて、地球から見た土星の環の傾き方も変化します。2017年頃は土星の北半球が夏になっていて、土星の北極側が太陽の方を向いていて、環も大きく傾いて見えていました。今年2024年は、土星の北半球は秋にさしかかり、環の傾きは浅い角度になっているので、望遠鏡では細い姿の環が観察できます。



こちらも開催予定!

9/16(月・祝)
「のぞいてみよう!発酵の世界」
ワークショップ

9/29(日)
大人の化学クラブ2024
日本酒の化学

12/14(土)
「大人のための分析化学」
ワークショップ

決定次第、科学館公式ホームページにてお知らせします。

要申込 このマークのイベントの申し込み方法

往復ハガキに参加希望イベント名・住所・氏名・年齢(学年)・電話番号、一緒に参加する人の氏名・年齢(学年)を明記のうえ

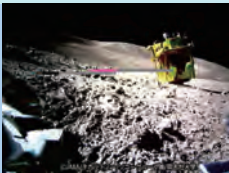
〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1 大阪市立科学館「〇〇」係まで

※申し込みの往復ハガキは、1イベントにつき1通のみ有効です。
※申し込みの際の個人情報、各イベントの抽選以外には使用しません。



年間スケジュール

今後このようなプログラムを予定しています!

	2024年 12月	2025年 1月	2月	3月	4月	5月
上演期間	12月6日(金)～ 2025年 3月2日(日)			2025年 3月4日(火)～5月(予定)		
プラネタリウム		オーロラに逢いにいこう! プラネタリウムで極北の地へ向かい、大阪では見ることのできない天空の光・オーロラに逢いにいきましょう!			月世界への道 アポロからSLIMまで人類の月探査の歴史を振り返り、月がどんな世界なのか、そして将来の展望をご紹介します。	
		HAYABUSA2 ～REBORN 小惑星「リュウグウ」への2回の着陸をはじめ、探査機「はやぶさ2」の活躍をリアルなCGで解説します。			ブラックホールを見た日 ～人類100年の挑戦～ 100年間、不可能だったブラックホールの直接撮影に挑んだ国際プロジェクトEHTとは…?	
サイエンスショー	目の前でおこなう、科学実験のライブパフォーマンス! こどもから大人まですべての人が楽しめる実験が盛りだくさん。					
企画展	12月6日(金)～ 2025年 4月6日(日)					
				万博で夢見たサイエンス展 1970年の万博で人々に夢を見させたサイエンスを資料で振り返り、現在までの進歩を展望します。		
	▲万博記念公園	▲タイムカプセル				

新しくなった科学館を特集！ここが変わった！

「他にない、みんなで科学を楽しむ空間」の構築を目指して進めた今回のリニューアルは、1989年の開館以来、

4F

科学の探究

私たちを取り巻く宇宙の様子をはじめ、科学の歴史とあゆみ、大阪の科学をテーマに、体験展示と実物資料を通して紹介します。

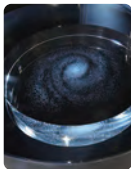
学芸員のここ見て！ポイント

電気科学館時代の再現展示や学天則、大阪での物理研究など、地元大阪ならではの展示もパワーアップ！ご注目ください。

宇宙をさぐる

天の川銀河

私たちの天の川銀河（直径10万光年）を直径40cmの透明な模型にしました。さて、太陽系はどこでしょう？



科学の利用

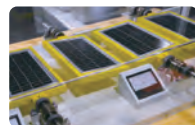
燃料電池発電

ボタンを押すと一瞬バルブが開いて水素が燃料電池に送られます。わずかな水素で発電する様子がLEDとファンの回転でわかります。



太陽光発電ゲーム

効率よく発電するように電圧計を参考に太陽電池パネルの角度を調整するゲームです。2人で対戦して発電量を競うこともできます。



大阪と科学

幻の花

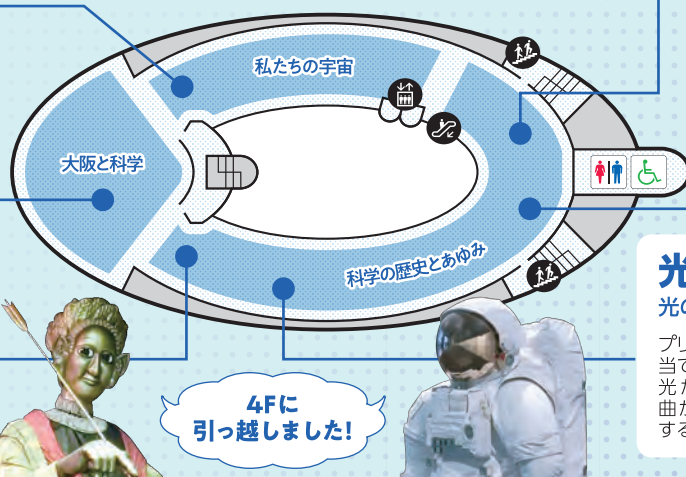
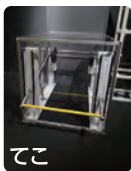
鏡の前に見える花が…、つかめない!!?1937年に登場した大阪市立電気科学館の人気展示が復活！光のトリックを解き明かそう。



力と運動

滑車 / てこ

滑車とてこを使って、重いものを持ち上げるチャレンジをしましょう。どうして軽く感じられるのか、しくみを探ってみよう。



科学の利用

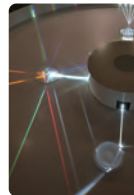
振動発電

足もとにある部品を踏んで振動させてみると…、電球が光ります！圧電素子を使った発電のしくみを紹介します。

光と熱

光のとおり道

プリズムやレンズ、鏡に光を当ててみましょう。光が七色に分かれたり、曲がったり、どんな変化をするのか確かめよう。



3F

物質の探究

すべての物質は、たった100種類ほどの元素の組み合わせでできています。身のまわりの物質を化学の目でながめてみましょう！

学芸員のここ見て！ポイント

物質の色もまた、元素や原子の並び方で決まります。わくわくするカラフルな展示に注目！

大阪のものづくりと化学

堺打刃物

包丁づくりには、さまざまな技術が詰め込まれています。硬い鉄と割れにくい鉄という性質の違う素材が組み合わされています。



サイエンスステージ

目の前でこごう、科学実験のライブパフォーマンス！こどもから大人まですべての人が楽しめる実験が盛りだくさん。



鉱物・結晶

水晶結晶模型

水晶の特徴的な形がどうしてできているのか、巨大な結晶模型で水晶の中の原子の並び方を見てみましょう。



私たちの未来と化学

高分子

色の化学

原子・分子の発見

ブラウン運動

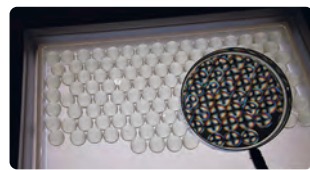
水の中の小さな粒が、激しく動き回りつづけるふしぎな「ブラウン運動」。そのしくみがひと目でわかる展示です。



セラミックス・ガラス・液晶

ガラスと水晶を見分けよう

ガラス玉と水晶玉。どちらも透明ですが、原子の並びがちがいます。偏光板で観察すれば、なんと一目で見分けられます。



金属

素材の重さくらべ

さまざまな素材のブロックを持ち上げてみましょう！いちばん重いのはどれでしょう。見た目でわかるでしょうか。

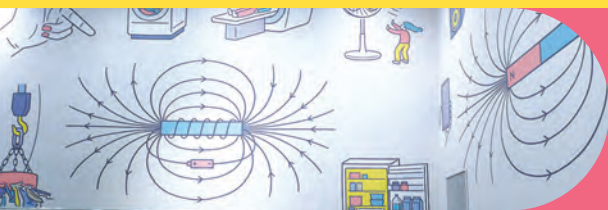


最先端の科学技術は難解なものです。けれども、身の回りの現象や物質を科学の視点で整理すると、新しい驚きや発見に出会えます。リニューアルした展示場は、そんな出会いのきっかけを体験できる場所です。私の願いは、科学館での体験をヒントに、日常生活の中にも科学の楽しみを広げてもらうことです。

「科学って楽しい！」そんなみなさんが育つ科学館でありたいと思っています。（大阪市立科学館長 吉岡克己）

展示場リニューアル！

35年ぶりとなる展示場全体の改装です。200点を越える展示の中から見どころをご紹介します！



2F

みんなでのしむサイエンス

大人の方も、子どもでも、どなたでも身近な生の現象を体験できるみんなでサイエンスを楽しむフロアです。

学芸員のここ見て！ポイント

ボールがころがる、鏡にうつる、風がふく、音がなる、磁石にくっつく、5つのエリアの体験型展示を楽しみましょう！

鏡にうつる

顔でまんげきょう

細い三角形の窓から顔を出して、反対側の窓から写真を撮ってもらいましょう！あなたの顔が万華鏡になります。

むげんにうつる

高精彩鏡を向い合せて、鏡の壁の通り道にしています。一歩ふみ入ると…なんとあなたが無限に映っています！



むげんにうつる

磁石にくっつく

じ石でつろう

スイッチを押してゲームスタート！どんどん残り時間が減っていくよ。いくつの玉を釣り上げられるかな？



音がなる

足あととウェーブ

足元から波が広がるよ。あ！波と波がぶつかった！あ！波が壁ではね返った！どこまで波は伝わっていくかな？



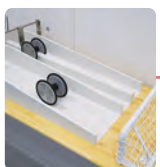
ボールがころがる

どこにとんでく？

ハンドルを回して、カプセルの中のボールを飛び出させてみましょう。ボールはどっちに飛んでいくのでしょうか？

車りんのきょうそう

2つの坂道は同じ傾きですが、片方の坂道を転がる車輪は、いつも速いです！同じ形の車輪なのに、どうして？



1F

みんなのサイエンス・ラボ

企画展や大学などとの連携展示、ミニ実験ショー、ワークショップなどを開催！これまで以上に皆さんとともに科学を楽しむ「みんなのサイエンス・ラボ」フロアです。

学芸員のここ見て！ポイント

学芸員や科学館のボランティアスタッフが活躍！来るたびに違った科学の話題に出会えるはず。

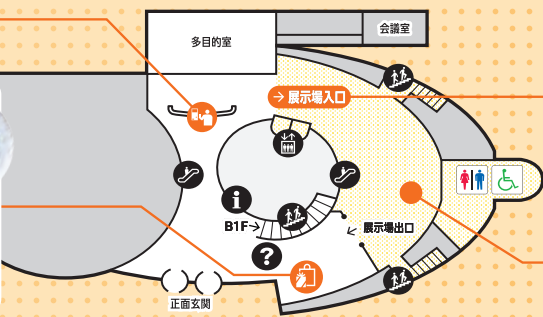


チケットカウンター

ミュージアムショップ

これまでよりも広くなり、品ぞろえもさらに充実したミュージアムショップ！カールツァイスII型や科学館ロゴが入ったオリジナルグッズを作りました！来館記念、お土産にいかがですか？

カラーメダル、カールツァイス缶バッジ、星塵早見盤



展示場入口

企画展

リニューアルオープン企画展「日本の科学館は大阪から」を11/24(日)まで開催！



B1F

ツァイス広場

新たにカフェエリアが登場！東洋初のプラネタリウム「カールツァイスII型投影機」を眺めながら、ゆったりとしたひとときをお過ごしください。

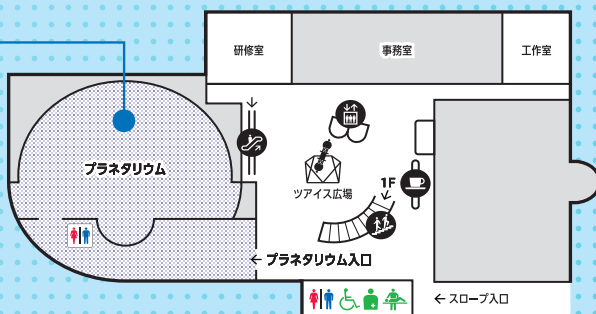
学芸員のここ見て！ポイント

電気科学館時代に使われた投影機など、当時の貴重な実物資料の展示に加え、まわりに再現された80年代の大阪の夜景も必見です！

ちなみに…

プラネタリウム

プラネタリウムは一足早く2022年にリニューアルが完了しました！快適なシートに身を任せ、臨場感あふれる美しい宇宙を体験してください。



ロゴマークも新しくなりました！



マークの中にO、Sci、Mの文字が隠れています。見つけられますか？これは大阪市立科学館の英語表記「Osaka Science Museum」を表しています。文字は当館の前身で、日本初の科学館と言われる大阪市立電気科学館の1937年からの歴史をイメージしたもので、電気科学館からの伝統をしっかりと継承しているという気持ちを込めています。